

私立大学・短期大学とは

私立大学、私立短期大学と聞いて、どのようなイメージが浮かびますか？

大学進学を考えている方の中には、『私立大学』と『国立大学』『公立大学』という進路選択で迷われている方もいるのではないのでしょうか。

では、私立大学と国立大学、公立大学では、何が違うのでしょうか。

◇ 私立大学や私立短期大学は、「学校法人」が設立した大学や短期大学のことをいいます

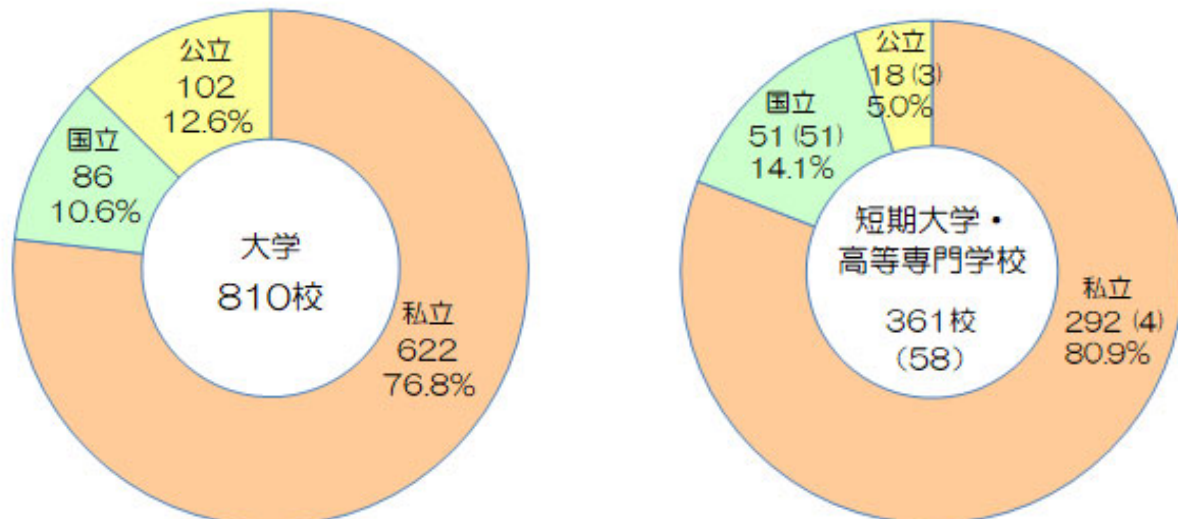
私立大学や私立短期大学は、「学校法人」という法人が設置して運営しています。

(企業が設立し運営している株式会社立の大学も私立大学に含まれます。)

国立大学は、国が法律で作った法人である国立大学法人が設置して運営しています。

公立大学は、都道府県や市町村といった地方公共団体が作った法人である公立大学法人が設置して運営しています。

大学等の学校数の比較



() は高等専門学校の内数

令和5年度 文部科学省「学校基本調査」より作成

◇ 「学校法人」とは、どのような法人なのでしょうか

「学校を創って人を育てたい」（建学の精神）という強い思いを持つ創設者（私人）がいます。創設者は、自らの財産を、学校を創るために必要な施設や設備、教員や職員の雇用のために寄付し、学校を運営する法人の設立を文部科学大臣に申請します。

文部科学大臣は、学校を創るために必要となる施設や設備を持っているか、必要な教員を揃えるだけの資金を持っているかなどをチェックして、国の定める基準を充たしていれば、法人の設立を認可します。

私立学校法においては、私立学校の設置を目的として設立した法人を「学校法人」と定めています。

◇ 私立大学や私立短期大学には「自主性」と「公共性」が求められています

私立大学や私立短期大学は、私人である創設者が寄付した財産等によって創られ、運営されているために、自主性が尊重されています。そのため、創設者が大学や短期大学を創るときに目指した「学校を創って人を育てたい」という建学の精神に基づき、個性豊かで多様な教育や研究の活動がおこなわれています。

しかし、私立といえども法律で定められた学校である以上、国立や公立の学校と同様に、高い公共性が求められ、私立学校法等において、学校法人の組織や運営等について規制されています。

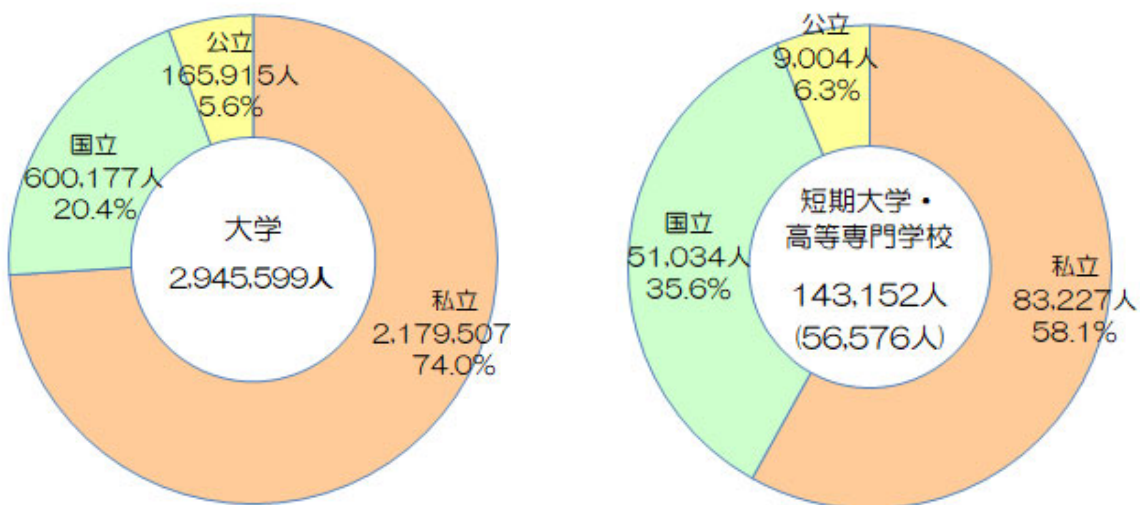
一方で、教育や研究の活動をサポートするために、国による財政上（補助金）の支援や税制上（税の軽減）の支援もおこなわれています。

◇ 私立大学や私立短期大学は、日本の高等教育において大きな役割を果たしています

現在、日本の大学や短期大学生の約7割が、私立で学んでいます。

私立大学や私立短期大学は、日本の多様な人材育成に大きく貢献しています。

大学等の学生数の比較



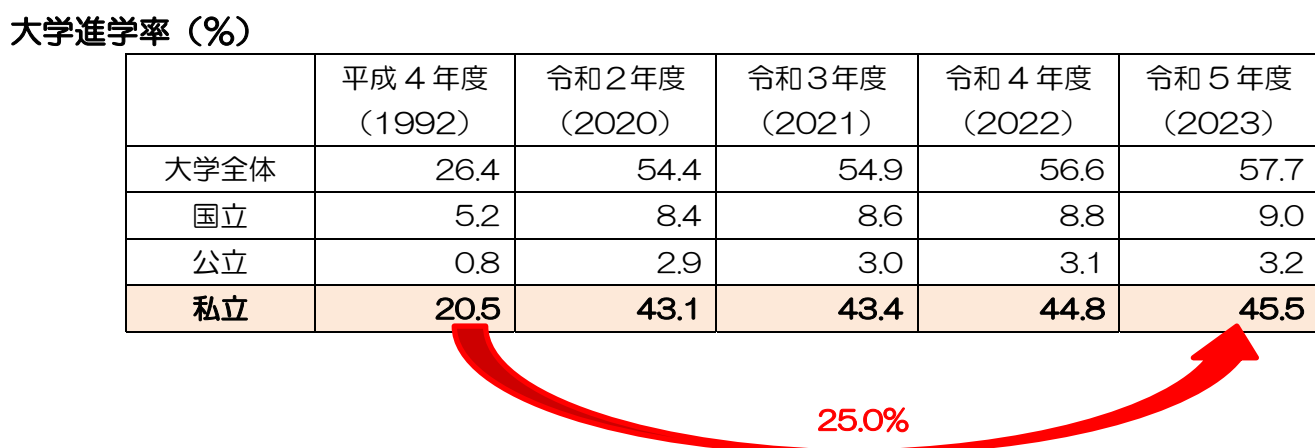
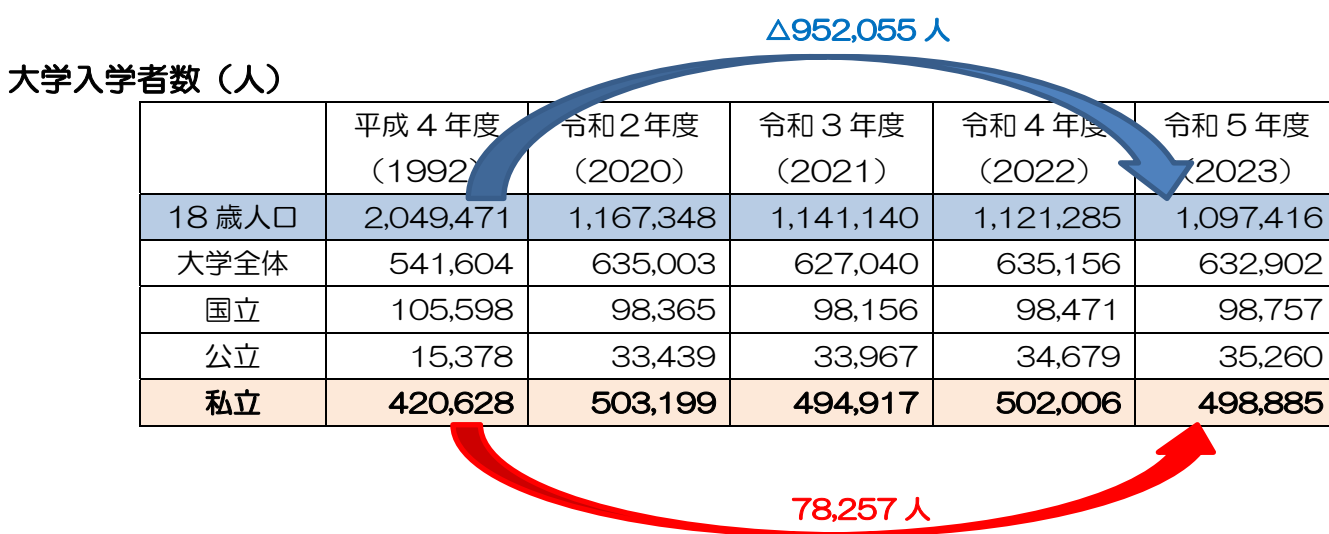
()は高等専門学校の内数

令和5年度 文部科学省「学校基本調査」より作成

◇ 約 30 年間で大学へ進学する人が増えました。そのほとんどは私立大学が受け入れてきました

18 歳人口のピーク時である平成 4（1992）年度と令和 5（2023）年度を比較すると約 30 年間で 18 歳人口は約 95 万人減少していますが、大学への進学者は、約 9 万人増え、大学進学率は 31.3 ポイント上昇しています。

増加した大学進学者の 9 割近くが各地域の私立大学へ進学しており、私立大学は大学教育の発展や地域の活性化にも貢献しています。



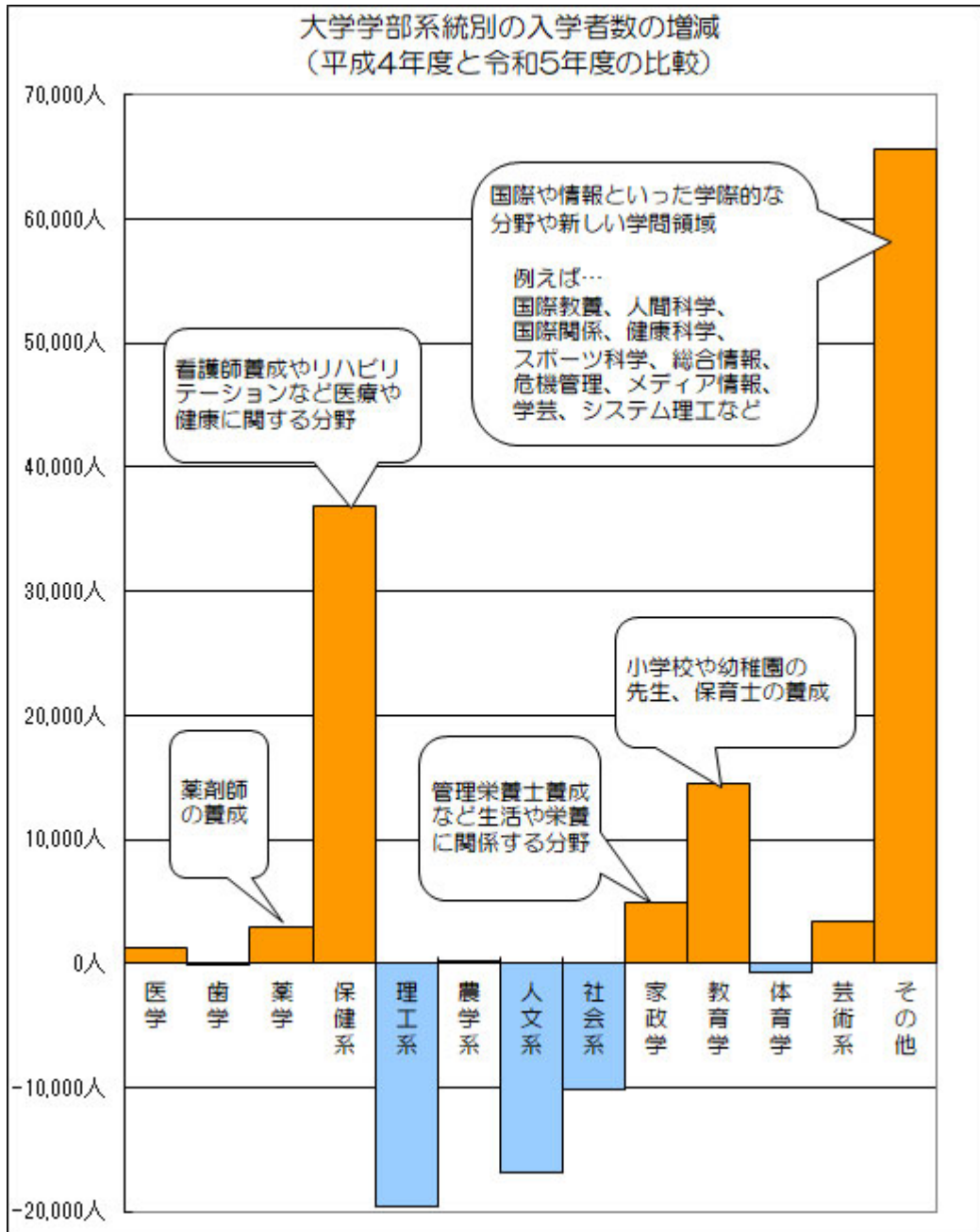
文部科学省「学校基本調査」より作成

◇ **社会が求める人材を積極的に養成しています**

下表は、私立大学に入学する学生の増減を、学生が学んでいる分野別に集計したものです。18歳人口のピーク時である平成4（1992）年度と令和5（2023）年度の大学学部系統別の入学者を比較した表です。

入学者が大きく増加したのは、保健系・家政学・教育学といった専門職養成の分野と、国際教養、人間科学などの比較的新しい分野です。

私立大学や私立短期大学は、多様な学生を受け入れ、積極的に人材を養成しています。



日本私立学校振興・共済事業団『私立大学・短期大学等入学志願動向』より作成

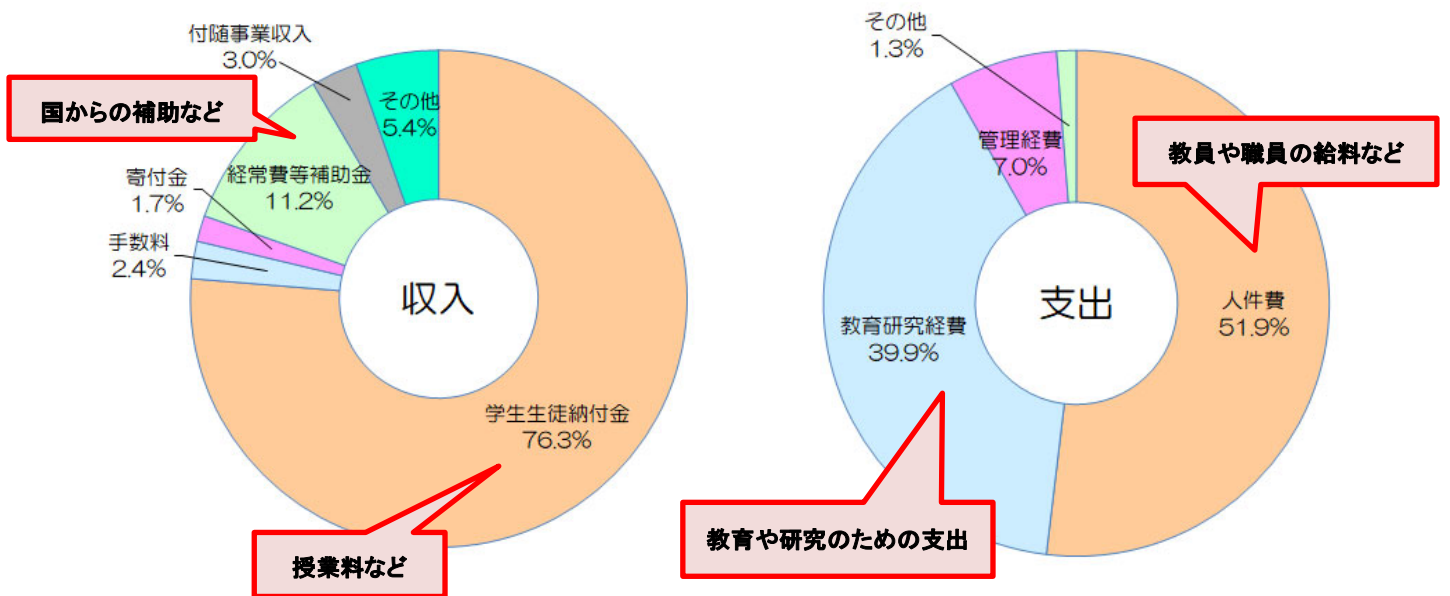
◇ 私立大学や私立短期大学は、学生や保護者のニーズを大切にしつつ、学生の教育に力を入れています

私立大学や私立短期大学の収入の約 8 割が、授業料などの収入で、約 1 割が国からの補助金の収入です。一方、支出は、約 5 割が教員や職員の給料などの人件費、約 4 割を教育や研究などのための経費として支出しています。

私立大学や私立短期大学の経営は、学生から納められる授業料などを有効に活用し、学生や保護者のニーズにきめ細かく対応しながら、学生の教育に力を入れています。

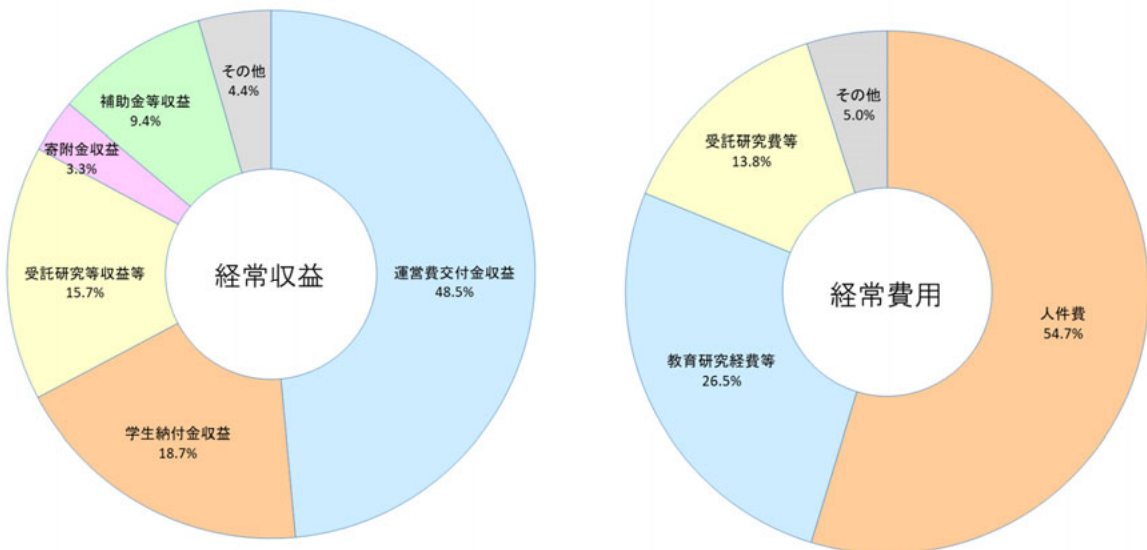
私立大学・短期大学の収入・支出の構造

令和 4 年度 事業活動収支計算書（日本私立学校振興・共済事業団『今日の私学財政』より作成）



(参考) 国立大学の収支状況 ※附属病院収支を除く

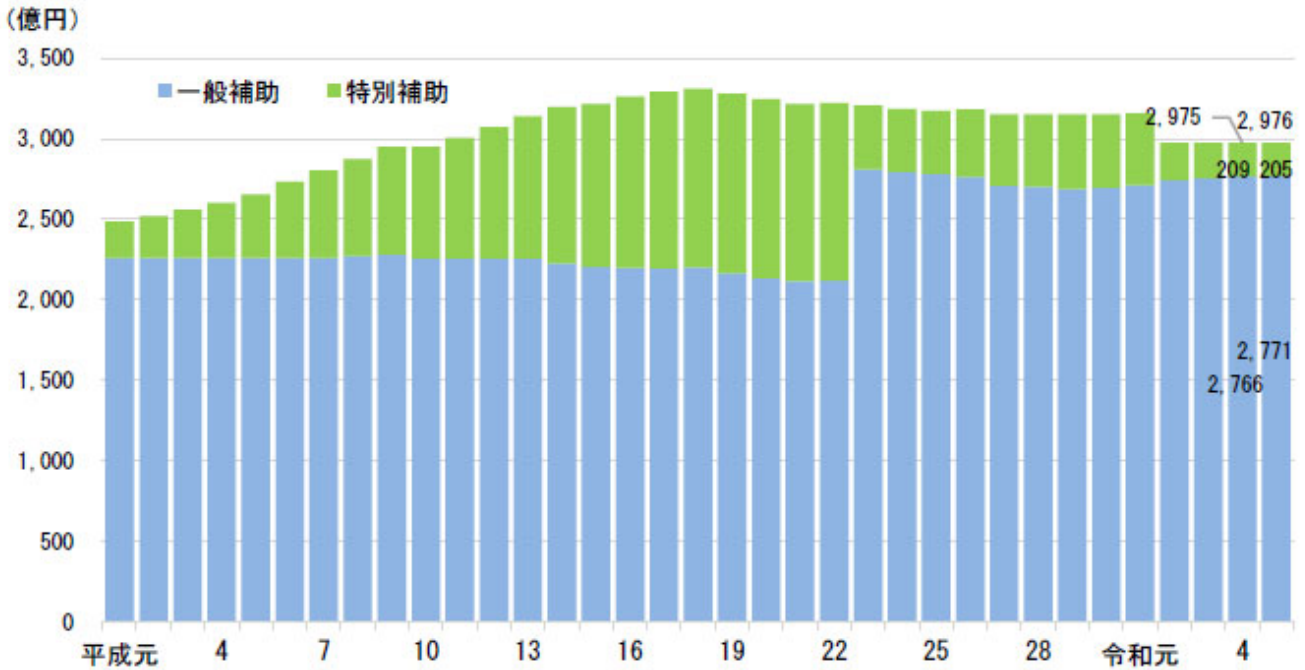
文部科学省「国立大学法人の令和 3 事業年度決算について」より作成



◇ 私立大学や私立短期大学の運営に必要な経費に対する国からの支援は減少しています

高度な情報機器の購入や学生への奨学金の支給など、私立大学や私立短期大学の運営に必要な経費はますます増加しています。一方で、国からの補助金は伸び悩んでいます。私立大学や私立短期大学の運営に必要な経費に対する補助金の占める割合は、年々減少しています。

私立大学等経常費補助金 予算額の推移



(注) 高等教育の就学支援新制度の対象者の授業料減免分(私立)として、令和2年度 1,942 億円、令和3年度 1,892 億円、令和4年度 2,072 億円、令和5年度 2,065 億円を別途計上

私立大学や私立短期大学は、「学校を創って人を育てたい」という創設者の想いと、その想いに共感した人々の支援によって設立された学校です。それぞれの大学等が独自の建学の精神に基づいて個性豊かな教育や研究の活動を展開することで、多様な人材の育成に大きく貢献しています。

私立大学や私立短期大学は積極的に情報を公開し、魅力ある教育や取り組みを発信し続けています。私立大学や私立短期大学が日本の学校教育を支える役割は、これからも変わらず、より重要になると考えられています。

最終更新日：令和5年 12月 25日